

主催：川西市人権教育協議会 共催：川西市教育委員会

2023年度 合同研修会

「人の世に熱あれ、人間に光あれ」 部落差別の根絶をめざし、当事者たちが立ち上がった全国水平社の創立から百年が過ぎました。しかし、今もなお、部落差別は続いています。

また、家庭・学校・職場と身近にはさまざまな人権課題があります。気づかなかつた、知らなかつたではなく、寄り添える人でありたい。

宮前さんのお話をお聞きして、自分やまわりの人の人権について一緒に学んでみませんか。

ご近所の方や友人・知人、職場の方等お誘い合せいただき、多くの方がご参加いただければ幸いです。

◆日時 8月25日(金) 午後2時～4時

◆場所 川西市総合センター3階 体育室

◆演題 『水平社100年を経て考える人権』
～部落問題を中心に～

◆講師 宮前 千雅子 さん

(関西大学人権問題研究室 委嘱研究員)

講師プロフィール



1997年まで大阪人権博物館(リバティおおさか)に学芸員として勤務。以降、関西大学、大阪大学などの非常勤講師、関西大学人権問題研究室委嘱研究員、大阪や兵庫の複数の自治体で人権に関する公的審議会の委員も務めている。NHKのEテレ「バリバラ!」にも出演。

近年は部落女性の立ち上げた婦人水平社を中心にマイノリティ女性の歴史を研究している。

おもな著書に『家族写真をめぐる私たちの歴史』(御茶ノ水書房、2016年)、『はじめてみよう!これからの部落問題学習』(解放出版社、2017年)(いずれも共著)がある。

◆参加無料・申し込み不要 ◆手話通訳あり

◆保育は予約制(3歳以上・先着8人) ※8月15日(火)までに事務局へ

◆問い合わせ先 事務局(人権推進多文化共生課) Tel:072-740-1150

